



つぼみ保育園年報 第3号

1999年9月1日発行

発行/編集

社会福祉法人 靄薈会 つぼみ保育園
福岡市東区千早 1-18-24

[TEL] 092-681-4782 [FAX] 092-681-4780

[E-mail] tsubomi@mb.infoweb.ne.jp

[HomePage]

http://village.infoweb.ne.jp/~tsubomi/index.html

「どうぞ宜しく」 父母の会々長 湊 敬文

早いもので長女が卒園してもう1年以上が経ちました。長女は2年と少しの間しかつぼみ保育園にお世話になっていませんが、長女がこの保育園に来て、私をはじめこのように自然に子供と関わることができるようになった気がします。

初めて経験した運動会の感激は今でも忘れません。全体の形や出来映えにとらわれず、一人一人が自分の力で走ったり、かべを乗り越えたりするたくましい姿を見たとき、本当に子供たちを主においてご指導していただいているんだと強く感じました。先生方は無駄な動きや掛け声はなく、子供たちをできるだけ手助けせず、自分だけの力で進んでいくのを暖かく見守っておられました。子供によってすぐに出来る子、時間のかかる子さまざまでしたが、どの子も泣いて途中でやめたり、親元に逃げ込んでしまう子がいないのが不思議でした。泣虫だったわが長女もりっぱに演技をしている姿を今でも忘れません。

いろいろな子育てのマニュアルがある現在に親になり、ややもすると、自分の見栄のために子供にいろいろなことを期待したり、ころばぬ先の杖が親の役目のように思いがちです。つぼみにきて、子供に大事なものは、子供の時間を保証してあげることだと思いました。遊ぶ時間、考える時間、を忙しい大人がうばっているのが現実です。一人でいろいろ体験してゆっくりと成長して行ってほしいものです。

縁あって今年も父母の会の仕事をさせて頂くことになりましたが、私自身が園長先生をはじめ暖かい先生方とお喋りできた、自分の住んでいる地域の方々と仲良くさせて頂いたり、と子供の成長より自分の心が豊かになっていくような気がして、とても有り難いことだと思っています。今年もまだ大きな行事がたくさん残っています。ぜひとも例年どおり心に残るすばらしい行事にしていきたいと思っておりますのでご協力よろしくお願い致します。

「もしもし、お宅は紙おむついくらですか？」
「？、こちらは保育園ですけど、紙おむつは紙おむつですか？」
「当園では紙おむつは使わないんですよ、布オムツを持ってきてもらおうよ、洗濯して使ってください。」
「エッ！昔のやつまだ使ってるんですか、あれよ？もう結構な昔です。」
「もしもし、お宅は紙おむついくらですか？」
「？、こちらは保育園ですけど、紙おむつは紙おむつですか？」
「当園では紙おむつは使わないんですよ、布オムツを持ってきてもらおうよ、洗濯して使ってください。」
「エッ！昔のやつまだ使ってるんですか、あれよ？もう結構な昔です。」

選ばれる保育園？

園長 大浦純平

保育園を選ぶ基準がずいぶん変わってきているなと感じます。園の目玉は楽しさと楽しさです。園の目玉は楽しさと楽しさです。園の目玉は楽しさと楽しさです。

厚生省も保育園に宣伝活動をするように奨励を始めてきたが、どうにも不器用な園のキーワードとしては、楽しさ、と「楽しさ」ということかなと思えますが、電話で「園の目玉は楽しさと楽しさです。」と答えしなくてもいいです。

「もしもし、お宅の園の特徴は何ですか？」
「普通の認可保育園ですけど、そんなことは判っています、どんな教育をやってもらえるかを聞きたいんです。」
「いろいろありますよ。」
「そうじゃなくて、何とか式とか何とかが法とかいろいろあるじゃないですか。」
「あのオ、幼児期は、遊びを通じてね。」
「ソウジャンクッテ、ほら、目玉教育ってやつです。」
「そんなものしてません。」
「そうですが、お宅遅れてるんですか、いいです、よそあたりから。」
「ガチャン！」

この手の電話がよくかかってくる。園に来てもらってゆつくりお話をできれば、きっと、判りてきたのだからと残念に思います。

心事を整理して聞かせる。水山の一角（目玉）をみている。判断の基準として一番重要なものは、早計だと思えます。また、判断の基準として一番重要なものは、早計だと思えます。

特別寄稿 「ご飯作り雑感」 小説家 片山恭一

うちの子供たちは今春、それぞれ高校と中学に入学し、私の子育てもそろそろ先が見えてきた。あとは老いて死ぬのみという心境であるが、いまは高校へ通う長男のために、毎日弁当を作って、最後のご奉公をさせてもらっている。

わが家では、諸般の事情から父が家事をするようになって、もう十数年になる。私は自身が持病を抱えていることもあって、献立はわりと健康志向である。長男の弁当のおかずも、かぼちゃやひじきの煮つけなどがローテーションを組んで登板し、おまけに米は減農薬胚芽米だったりする。夕食の献立も魚が多い。肉料理は、たいてい野菜との抱き合わせで登場する。部活で空手をやっている長男などは、ときどき「肉が喰いてエー！」と絶叫することがあり、その際は家人がハローデイから買って善処する。

周知のように、私は金も地位も社会的名声もない、しがたない物書きだから、子供たちのなかに「父親を敬う」という心情は、芽生える気配すらない。しかも長男などは勉強そっちのけで、毎日人を叩く練習をしているわけで、ひとたび武力抗争にでもなれば向こうが有利と思われる。でも私が言うことは、二人ともわりと素直によく聞く。これはなぜかと考えてみると、やはり私が毎日ご飯を作っているという点が大きいのではないかと推測される。なんだかんだ言っても、一日二食ないし三食は私の作ったものを食べているわけ、彼らの頭のなかで「父の立腹飢餓の恐怖」という連想が働いたとしても、不思議はない。

中学生くらいになれば、言葉で何を言っても子供たちは聞かない。十の言葉よりも、好きな料理の一品も作ってやる、というのが私の体験的な子育ての要領である。空疎な言葉ばかりが横行する世の中だから、子供たちには、ささやかでもしっかり中身のあるものを提供したいと思っている。

毎年、4月には、不安で泣いてくる子どもたちが、1か月経って保育園とママの信頼関係ができてくると、ママと甘えたりきたり、保育室は家庭的な雰囲気になり、保育士の出ない子が、お金の来たりはありませぬが、安かろう悪かろうではお子さんが不安に思われる。保育園内容に対して高値電話一本で物を買おうとするの、電話を聞いて判断されるの、お金の来たりはありませぬが、安かろう悪かろうではお子さんが不安に思われる。

平成11年度 職員構成 (9月1日現在)

| | |
|-------|--------|
| 園長 | 大浦純平 |
| 統括主任 | 大久保雅子 |
| 年長主任 | 田村 明子 |
| つきし組 | 堺 千保 |
| わらび組 | 大谷 僚子 |
| れんげ組 | 北岡 由紀子 |
| すみれ組 | 田中 美香 |
| なずな組 | 小島 千枝 |
| 年少主任 | 浦部 恵三子 |
| もも組 | 岡嶋 のり子 |
| | 永島 美紀 |
| | 林 郁子 |
| | 岩永 松枝 |
| | 岡崎久美子 |
| | 野田 美和子 |
| うめ組 | 田村 明子 |
| さくら組 | 寺元 麻記 |
| | 藤田 美智子 |
| 給食主任 | 山野 史佳 |
| 栄養士 | 森 千春 |
| 調理員 | 平石 律子 |
| 音楽・事務 | 大浦まゆみ |
| 清掃・用務 | 嶋田敏司 |

平成11年度 父母の会役員

| | |
|-----|--------|
| 会長 | 湊 敬文 |
| 副会長 | 堀見 昭彦 |
| | 阿部 真由美 |
| | 安川 芳里 |
| 書記 | 洪田 あい子 |
| | 古賀 美穂 |
| 会計 | 鶴沼 千香 |
| | 兵頭 生子 |
| 委員 | 東岡 裕美枝 |
| | 辻村 美雪 |
| | 山口 文 |
| | 竹若 やよい |
| | 飯田 まゆみ |
| | 黒川 麻衣子 |
| | 岩下 栄太 |
| | 牧口 久美子 |
| | 柳武 由美子 |
| | 牧 裕美子 |
| | 坂梨 あゆみ |
| | 黒木 由美 |
| | 松岡 小百合 |
| | 白谷 祐美子 |
| 監査 | 松本 由紀子 |
| | 原口 節子 |

平成11年度の主な行事(毎月の誕生会は省略)

| | |
|----------------|--------------|
| 4月 1日(木) | 保育始め |
| 4月 3日(土) | 新年度説明会 |
| 4月 17日(土) | 親子歓迎遠足 |
| 4月 28日(水) | 端午の節句 |
| 5月 22日(土) | 親子保育、父母の会総会 |
| 6月 18/19日(金/土) | 作品展 |
| 7月 3/ 4日(土/日) | 青組キャンプ |
| 7月 7日(水) | 七夕まつり |
| 7月 12日(月) | プール開き |
| 9月 25日(土) | *運動会一千早西小学校 |
| 10月 20日(水) | *敬老の集い |
| 10月 26日(火) | *リトミック発表会 |
| 11月 6日(土) | *友愛セール |
| 11月 27日(土) | *第5回つぼみ影絵劇場 |
| 12月 3/ 4日(金/土) | 作品展 |
| 12月 11日(土) | 親子保育 |
| 12月 22日(水) | もちつき |
| 1月 11日(火) | 鏡開き |
| 1月 30日(日) | たんぼ音楽会-サンパレス |
| 2月 3日(木) | まめまき |
| 2月 26日(土) | *発表会 |
| 3月 8日(金) | 桃の節句 |
| 3月 8日(水) | 遠足(年長) |
| 3月 15日(水) | 遠足(年少) |
| 3月 19日(日) | 卒園式 |
| 3月 28日(火) | 入園式 |

誕生会は毎月実施 *印は外部の方も大勢お見えになります。ご遠慮なくお越し下さい。

「あつたか 年少保育」
年少主任 浦部 恵三子

「つぼみ保育園と私」
年長保育 田中 美香

「トピックス」
化粧直し
園舎の外壁、フェンスや遊具、そして室内の壁や天井や木など全てのペンキ仕上げの箇所を塗り替えました。プロのカラーコーディネーターにプランをお願ひし、とてもおもしろいな変りました。

「サマーパーティー」
去る7月24日(土)保護者と職員が親睦を目的とした催しを行いました。

「あつたか 年少保育」
年少主任 浦部 恵三子

「つぼみ保育園と私」
年長保育 田中 美香

「トピックス」
化粧直し
園舎の外壁、フェンスや遊具、そして室内の壁や天井や木など全てのペンキ仕上げの箇所を塗り替えました。プロのカラーコーディネーターにプランをお願ひし、とてもおもしろいな変りました。

「サマーパーティー」
去る7月24日(土)保護者と職員が親睦を目的とした催しを行いました。

「あつたか 年少保育」
年少主任 浦部 恵三子

「つぼみ保育園と私」
年長保育 田中 美香

「トピックス」
化粧直し
園舎の外壁、フェンスや遊具、そして室内の壁や天井や木など全てのペンキ仕上げの箇所を塗り替えました。プロのカラーコーディネーターにプランをお願ひし、とてもおもしろいな変りました。

「サマーパーティー」
去る7月24日(土)保護者と職員が親睦を目的とした催しを行いました。

「あつたか 年少保育」
年少主任 浦部 恵三子

「つぼみ保育園と私」
年長保育 田中 美香

「トピックス」
化粧直し
園舎の外壁、フェンスや遊具、そして室内の壁や天井や木など全てのペンキ仕上げの箇所を塗り替えました。プロのカラーコーディネーターにプランをお願ひし、とてもおもしろいな変りました。

「サマーパーティー」
去る7月24日(土)保護者と職員が親睦を目的とした催しを行いました。